

山口大学限定:

Q1: 退職金はありますか？

A1: 第15期採用の教員については、退職時に勤続年数に応じた退職金が一括して支給されます(年俸に退職手当相当分は含まれません)。ただし、引き続いて、職員退職手当規則上通算される機関の職員(他の国立大学法人の職員など)となる場合には、山口大学からは支給されません。

Q2: 出産・育児等による休職は認められるのでしょうか？

A2: 認められます。テニユア審査への配慮等も実施いたします。

本学では、子育てや介護等によるライフイベントと仕事の両立支援を積極的に行っており、病児保育を利用した際の助成制度、研究補助員制度、メンター制度、研究活動復帰支援制度、介護支援制度などを整備しております。

<http://www.yamaguchi-u.ac.jp/diversity.html>

Q3: 研究資金が枯渇するのが不安ですが、山口大学の場合、大学独自で研究費をサポートする制度はありますか？

A3: 山口大学では、コンソーシアム共通のサポートである1年目200万円に加えて、山口大学独自のテニユアトラック制度によるサポートとして、2年目150万円、3年目と4年目に各100万円の研究資金(いずれも上限額)が措置されます。

この他に、一般教員や研究グループを対象とした学内競争的資金が用意されており、これらに応募することができます。募集の時期に [山口大学学術研究部](#) のページに掲載されますので、ご参照ください。(資金の詳細については、学外からはご覧いただけません。)

Q4: 山口大学に着任後に申請すれば利用可能な共用機器にはどのようなものがありますか？

A4: 学内の共用機器は、[機器運用統括センター](#)が窓口になって管理されており、本学の教員なら誰でも利用することができます。具体的な機器や利用手続きについては同センターのホームページをご覧ください。

Q5: 山口大学にて閲覧できる電子ジャーナルにはどのようなものがありますか？

A5: [山口大学図書館ホームページ](#)にある[オンラインジャーナルポータル](#)をご覧ください。（雑誌名については学外からもご確認いただけます。）